

定期情報開示

項目	内容																								
(1) 発行者の情報																									
イ) 発行者の名称、所在地及び登録番号	発行者の名称: 株式会社HashPalette 所在地 : 東京都港区芝浦1-1-1 会社法人等番号: 0104-01-151474																								
ロ) 発行者の沿革	<p>当社は、漫画を中心とした電子書籍分野において日本でリードし東京証券取引所に上場している株式会社Link-U と、ブロックチェーン関連分野で豊富な実績を有する株式会社HashPortの2社によるジョイントベンチャーとして、2020年3月2日に設立されました。</p> <p>設立以降の経緯は以下のとおりであります。</p> <table border="1" data-bbox="662 853 1442 2000"> <thead> <tr> <th data-bbox="662 853 836 920">年 月</th> <th data-bbox="836 853 1442 920">事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="662 920 836 1032">2020年3月</td> <td data-bbox="836 920 1442 1032">東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1032 836 1144">2021年3月</td> <td data-bbox="836 1032 1442 1144">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1144 836 1211">2021年7月</td> <td data-bbox="836 1144 1442 1211">日本初IEOによる資金調達を実施(PLT)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1211 836 1323">2021年8月</td> <td data-bbox="836 1211 1442 1323">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1323 836 1391">2021年9月</td> <td data-bbox="836 1323 1442 1391">PLTのステーキング機能の追加</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1391 836 1503">2021年12月</td> <td data-bbox="836 1391 1442 1503">HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1503 836 1615">2022年1月</td> <td data-bbox="836 1503 1442 1615">株式会社HashPortが株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1615 836 1682">2023年6月</td> <td data-bbox="836 1615 1442 1682">林孝之が代表取締役CEOに就任</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1682 836 1749">2023年9月</td> <td data-bbox="836 1682 1442 1749">本社を港区芝浦へ移転</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1749 836 1816">2024年2月</td> <td data-bbox="836 1749 1442 1816">国内5例目となるIEOによる資金調達を実施(ELF)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1816 836 2000">2024年10月</td> <td data-bbox="836 1816 1442 2000">Aptos Labs (Matonee Inc.)が株式会社HashPortの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化 ムハンマド・シャイフが代表取締役に就任</td> </tr> </tbody> </table>	年 月	事 項	2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立	2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ	2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施(PLT)	2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ	2021年9月	PLTのステーキング機能の追加	2021年12月	HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転	2022年1月	株式会社HashPortが株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化	2023年6月	林孝之が代表取締役CEOに就任	2023年9月	本社を港区芝浦へ移転	2024年2月	国内5例目となるIEOによる資金調達を実施(ELF)	2024年10月	Aptos Labs (Matonee Inc.)が株式会社HashPortの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化 ムハンマド・シャイフが代表取締役に就任
年 月	事 項																								
2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立																								
2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ																								
2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施(PLT)																								
2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ																								
2021年9月	PLTのステーキング機能の追加																								
2021年12月	HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転																								
2022年1月	株式会社HashPortが株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化																								
2023年6月	林孝之が代表取締役CEOに就任																								
2023年9月	本社を港区芝浦へ移転																								
2024年2月	国内5例目となるIEOによる資金調達を実施(ELF)																								
2024年10月	Aptos Labs (Matonee Inc.)が株式会社HashPortの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化 ムハンマド・シャイフが代表取締役に就任																								

<p>ハ) 発行者及びその関係会社が営む主な事業の概要</p>	<p>主な事業概要は以下のとおりであります。</p> <p>①株式会社HashPalette(当社、発行者)  NFT(Non-Fungible Token)を重点領域として、NFT流通に最適化されたブロックチェーンネットワーク「パレットチェーン」を開発。2021年7月には日本初のIEOによる資金調達を実施したPLT(パレットトークン)の発行・流通に加え、独自NFTマーケットプレイス「PLT Place」の運営、ブロックチェーンゲームのパブリッシング等、技術基盤からコンテンツ発信まで一貫したサポートを提供しています。</p> <p>②Aptos Labs  Meta Platforms, Inc.(以下「Meta社」といいます。旧Facebook)のステーブルコインプロジェクト「Libra(リブラ)」「Diem(ディエム)」のチームが独立して2022年10月に設立したLayer1ブロックチェーン企業です。暗号資産を活用した金融・決済領域への深い知見と高性能のチェーンを武器に、主に金融領域において、マイクロソフト、SKテレコム、フランクリン・テンプレトンなどと提携しています。</p>
---------------------------------	--

<p>二) 発行者の役員の氏名及び経歴</p>	<p>当社の役員経歴は以下のとおりであります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ムハンマド・シャイフ(代表取締役) Aptos Labsの共同創設兼CEOで、10年以上にわたり金融サービスとブロックチェーン分野で活躍してきました。KPMGやブラックロック、Meta社などでキャリアを積みました。Meta社ではデジタルウォレット「Novi」のブロックチェーン戦略をリードし、Aptos Labsでは安全でスケーラブルなレイヤー1ブロックチェーンの開発を推進し、現在は金融システムの改善を使命とし、ブロックチェーン技術を通じて変革に取り組んでいます。</li> <li>2. エイブリー・チン(取締役) ノースウェスタン大学でコンピュータ工学の博士号を取得し、スーパーコンピューティングや高性能ファイルシステム分野で卓越した専門知識を築きました。Aptos Labsの共同創設者兼CTOとして、20年以上にわたり分散技術やブロックチェーン開発に情熱を注いでいます。Meta社ではDiemブロックチェーンの開発を主導し、Move言語やBlockSTMといった革新的な技術の推進に大きく貢献しました。現在はAptos Labsで、次世代分散技術の実現に向けた取り組みをリードしています。</li> <li>3. アレクサンダー・ミッテンドルフ(取締役) 法務とビジネス開発分野で豊富な経験を持ち、テクノロジーやブロックチェーン業界で活動してきた専門家。Meta社ではNoviプロジェクトの商業法務チームを率い、ブロックチェーン技術の実用化を法務面からサポート。その後、分散型金融(DeFi)のリスク管理を専門とするGauntlet社で法務責任者を務め、急速に進化する技術分野での課題解決に取り組んできました。現在はAptos Labsの法務責任者を担っています。</li> <li>4. ジョニー・トン(監査役) 公認会計士(CPA)として、会計、監査、財務管理分野で幅広い経験を持つ。監査法人では、国内外の企業を対象に財務諸表監査やリスク評価を担当し、内部統制やコンプライアンス強化に貢献。その後、民間企業の財務部門で予算管理、財務戦略の策定、業務プロセスの効率化を推進してきた。Aptos Labsにおいては、財務および戦略分野の役割を担っている。</li> </ol>
-------------------------	---

<p>ホ) 発行者の業績の概要</p>	<p>2025年3月期月次累計(2024年12月末時点)の売上高は239,789千円、経常利益は▲480,078千円、当期純利益は▲481,179千円となりました。</p> <p>2025年3月期も、ゲーム事業及びTHE LANDのエコシステム拡充やユーザー数増加に向けた施策を随時行っていく予定であります。</p>																																																			
<p>ヘ) 発行者の財務の状況</p>	<p>経営成績及び財政状態の主要な項目は以下のとおりであります。なお、IEO(付随取引含む)の会計処理は暫定処理を行っており、今後の会計基準公表などの動向によっては遡及的に修正される可能性があります。</p> <p style="text-align: center;">2025年3月期実績月次累計(2024年12月末時点)</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>貸借対照表の概要</b></td> <td style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td colspan="3"><b>【資産の部】</b></td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td></td> <td style="text-align: right;">501,542</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td></td> <td style="text-align: right;">281,726</td> </tr> <tr> <td>繰延資産</td> <td></td> <td style="text-align: right;">---</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>資産合計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>783,267</b></td> </tr> <tr> <td colspan="3"><b>【負債の部】</b></td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td></td> <td style="text-align: right;">889,851</td> </tr> <tr> <td colspan="3"><b>【純資産の部】</b></td> </tr> <tr> <td>資本金(※)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">370,000</td> </tr> <tr> <td>利益剰余金等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">▲476,584</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>負債・純資産合計</b></td> <td style="text-align: right;"><b>783,267</b></td> </tr> <tr> <td colspan="3">(※)『資本準備金』を含む</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><b>損益計算書の概要</b></td> <td style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td>売上高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">239,789</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td></td> <td style="text-align: right;">▲480,078</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td></td> <td style="text-align: right;">▲481,179</td> </tr> </table>	<b>貸借対照表の概要</b>		(千円)	<b>【資産の部】</b>			流動資産		501,542	固定資産		281,726	繰延資産		---	<b>資産合計</b>		<b>783,267</b>	<b>【負債の部】</b>			流動負債		889,851	<b>【純資産の部】</b>			資本金(※)		370,000	利益剰余金等		▲476,584	<b>負債・純資産合計</b>		<b>783,267</b>	(※)『資本準備金』を含む			<b>損益計算書の概要</b>		(千円)	売上高		239,789	経常利益		▲480,078	当期純利益		▲481,179
<b>貸借対照表の概要</b>		(千円)																																																		
<b>【資産の部】</b>																																																				
流動資産		501,542																																																		
固定資産		281,726																																																		
繰延資産		---																																																		
<b>資産合計</b>		<b>783,267</b>																																																		
<b>【負債の部】</b>																																																				
流動負債		889,851																																																		
<b>【純資産の部】</b>																																																				
資本金(※)		370,000																																																		
利益剰余金等		▲476,584																																																		
<b>負債・純資産合計</b>		<b>783,267</b>																																																		
(※)『資本準備金』を含む																																																				
<b>損益計算書の概要</b>		(千円)																																																		
売上高		239,789																																																		
経常利益		▲480,078																																																		
当期純利益		▲481,179																																																		

ト) 発行者の社員数、組織及び機関	<p>当社の社員数、機関、及び組織の状況は以下のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">2025年2月28日現在</p> <table border="1" data-bbox="668 1563 1447 1774"> <tr> <td>社員数</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>機 関</td> <td>取締役会設置会社</td> </tr> <tr> <td>組 織</td> <td>ゲーム運営2名、エンジニア1名、コーポレート1名</td> </tr> </table>	社員数	4名	機 関	取締役会設置会社	組 織	ゲーム運営2名、エンジニア1名、コーポレート1名
社員数	4名						
機 関	取締役会設置会社						
組 織	ゲーム運営2名、エンジニア1名、コーポレート1名						

チ) 発行者の株式の状況

当社の発行済株式数は以下のとおりであります。

2025年2月28日現在

種 類	発行数(株)
普通株式	37,000
計	37,000

当社の大株主の状況は以下のとおりであります。

2025年2月28日現在

氏名又は名称	所有株式数(株)	発行済株式(自己株式除く。)の総数に対する所有株式数の割合
Aptos Labs (Matonee Inc.)	37,000	100%
計	37,000	100%

リ) 発行者のコーポレート・ガバナンスの状況

2021年4月1日付で取締役会設置会社に移行し、定期的に取り締役会を開催しております。また、監査役を設置し取締役の職務執行も対象とした監査役監査を実施しております。

(2) 新規暗号資産の発行及び販売等の状況(追加発行等の状況を含む)

当社は、株式会社bitFlyerによる2024年2月23日付「エルフトークン(ELF Token)の販売結果に関する開示情報」にてお知らせのとおり、2024年2月9日から2024年2月20日を販売申込期間として国内5例目となるIEO(Initial Exchange Offering)における新規発行トークンの販売を行いました。販売の概要は以下のとおりであります。

新規暗号資産の名称	エルフトークン(ELF Token)
新規暗号資産の総発行量	1,000,000,000 ELF
新規暗号資産の販売総量	100,000,000 ELF
新規暗号資産の販売価格	12.50円/ELF
新規暗号資産の販売総額	1,250,000,000円(税込)

### (3) 発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳

当社及び関連会社の保有又は管理している数量は、2025年2月28日時点で、694,000,437.87ELFです。その内、810,981,589ELFはお客様がステーキングを行っている資産(当社及び関連会社による移転等はありません。)となります。また、当社社員等による保有数量は、2025年2月28日時点で、2,060 ELFとなります。該当事者が当社に入社する以前に取得したもの、及び社内管理規程の手続きに則り適切に取得したもの(ゲーム内報酬、ステーキング報酬等による増加分を含む)であります。

### (4) 新規暗号資産の市場価格の推移

ELFの市場価格の推移は以下の通りであります(前回開示以降の価格推移を中心に示しています)。



参照: bitFlyerアプリ

#### (5) 対象事業の進捗の状況

当社は、2024年2月9日から2024年2月20日を販売期間として国内5例目となるIEO (Initial Exchange Offering) における新規発行トークンの販売を行いました。

2025年3月31日時点で、以下のコンテンツ及びサービスに関する発表、実施をしております。

- 10月3日にX(旧Twitter)上でTHE LANDのAptos Networkへの移行及び、親会社変更後のゲームの継続を発表いたしました。今後とも、ゲームのアップデートやAptos Network上での展開については随時発信を行ってまいります。
- ルーレット機能へのダイヤモンドの作物追加、金銀の作物の獲得確率が大幅に増加する蒼星の粉の実装等のゲームアップデートを実施しました。また、12月にはUNIVERSAL STALLION REとのコラボAMA (Ask Me Anything)をXにて行っています。今後ともゲーム内のアップデートや様々なイベントの実施、他コンテンツとのコラボなどを積極的に行ってまいります。

#### (6) 調達資金の全部又は一部を使用した場合には、使用した資金の額等及び用途の内容



IEOにより調達した資金の用途は以下のとおりであります。「THE LAND エルフの森 White Paper」記載の計画値総額に対して2024年12月31日までの支出額(税込)を記載しております。

2024年12月31日時点

資金用途	計画値 総額 (千円)	支出額 (千円)	用途の内容
マーケティング	375,000	304,420	エコシステム活性化のためのプロモーション、及びコラボレーションなどで使用されます。
コントラクター	437,500	432,379	『THELAND』の運営において必要な外部事業者に対する費用として使用されます。
オペレーション	250,000	381,786	プロジェクト運営・開発費用として使用されます。
予備費	187,500	( 131,786)	予備費用として使用されました。 括弧内は「オペレーション」において予備費から充当された金額となっています。また、当該金額については各々の資金用途項目に計上されているため支出額の「合計」には含まれておりません。
合 計	1,250,000	1,118,585	